

ネットワーク(LAN)環境での 共有設定マニュアル

目次

改訂履歴	3
はじめに	4
1. 事前準備	
1.1. ネットワーク(LAN)環境構築	5
1.2. セルズソフトの移動方法	6
2. サーバー(親機)の共有オプション設定	
2.1. Windows10の場合	7
2.2. Windows11の場合	10
3. 「Cells」フォルダーの共有設定	
3.1. Windows10の場合	14
3.2. Windows11の場合	17
4. クライアント(子機)の設定	
4.1. Windows10の場合	21
4.2. Windows11の場合	24

改訂履歴

修正年月日	修正頁	修正内容
2024/9/18	全編	全体的な見直し

はじめに

本マニュアルでは、複数台のパソコンでセルズソフトを共有利用する場合の設定方法についてご案内します。

スタッフが複数人在籍するなど、それぞれのパソコンにソフトをインストールして使用する場合、入力したデータは統合されません。

本マニュアルでご案内する設定をおこなうことで、同じネットワーク(LAN)環境にある複数台のパソコンから、同じデータを保持したソフトにアクセスできます。

※『一人親方』と『うりあげ君』は、共有設定することで、複数台のパソコンからアクセス可能ですが、複数人で同時に使用できません。

あらかじめご容赦ください。

※「セルズソフト使用許諾契約書」にのっとり、共有利用は1つの所在地にある事務所内のパソコンに限ります。

1. 事前準備

1.1. ネットワーク(LAN)環境構築

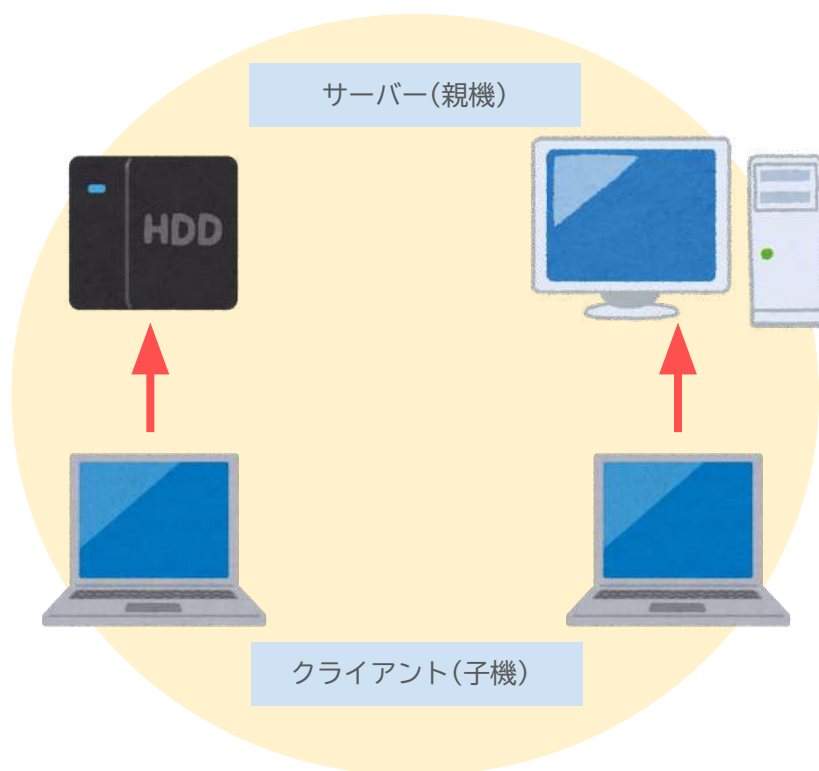
セルズソフトを共有利用する場合、サーバー(親機)1台にのみソフトをインストールします。サーバー(親機)にインストールしたソフトにクライアント(子機)からアクセスし、データを参照できるように設定します。

※ソフトのインストール方法は[こちら](#)をご参照ください。

すでにソフトを別の場所にインストールしている場合は、

「[1.2. セルズソフトの移動方法\(6ページ\)](#)」を参照し、ソフトを移動します。

なお、本マニュアルでこれからご案内する設定をおこなう前に、あらかじめネットワーク(LAN)環境を構築しておく必要があります。弊社では環境構築についてのご相談は受けかねるため、ネットワーク構築業者へお問い合わせください。



ポイント

- 安価な外付けHDDはサーバー利用に適さない場合があります。
- 動作保証環境(データサーバー仕様)については[こちら](#)をご参照ください。
- 外付けHDDなどにセルズソフトをインストールしている場合、共有設定が不要なケースがあります。

1. 事前準備

1.2. セルズソフトの移動方法

サーバー(親機)にソフトをインストールしていない場合、共有利用設定する前にサーバー(親機)にソフトを移動させます。

移動方法の詳細な手順は、

「[ソフトの移動とアイコン作成マニュアル > 1. ソフト移動方法\(5ページ\)](#)」をご参照ください。



ポイント

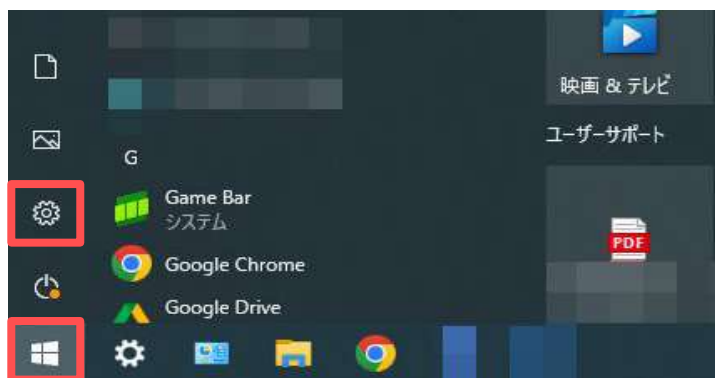
サーバー(親機)とは、サーバー専用機、サーバー扱いの親機パソコン、外付けハードディスク(HDD)など、セルズソフトがインストールされている機器を指します。サーバーを直接操作できない場合は、ネットワーク上のクライアント(子機)から操作してください。

2. サーバー(親機)の共有オプション設定

2.1. Windows10の場合

ソフトを共有利用するために、サーバー(親機)に共有オプションを設定をします。
※お使いのWindows10のバージョンにより、画面表示が異なる場合があります。

1. 「スタート」>「設定」の順にクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



3. 「状態」をクリックし、「Wi-Fi」や「イーサネット」の「プロパティ」をクリックします。



2. サーバー(親機)の共有オプション設定

4. 「ネットワークプロファイル」で「プライベート」を選択し、左上の「←」をクリックして1つ前の画面へ戻ります。

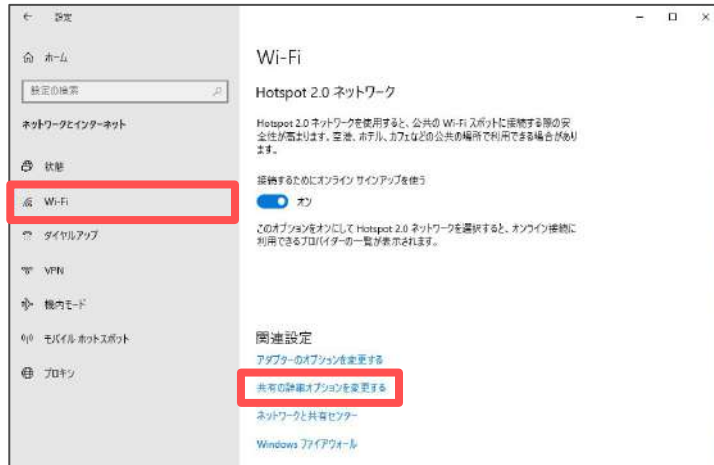


5. 「Wi-Fi」を選択し、「関連設定」の「共有の詳細オプションを変更する」をクリックします。

※以下画像はウィンドウを縮小している場合の画面表示です。

「関連設定」は下部にあるため、スクロールすると表示されます。

※ウィンドウを拡大している場合は、画面右端に「関連設定」が表示されます。



6. プライベート(現在のプロファイル) > 「ネットワーク検索」の「ネットワーク検索を有効にする」に、「ファイルとプリンターの共有」の「ファイルとプリンターの共有を有効にする」を選択します。



2. サーバー(親機)の共有オプション設定

7. 「すべてのネットワーク」の「v」をクリックします。



8. 必要に応じて「パブリックフォルダーの共有」や「パスワード保護共有」を設定し、「変更の保存」をクリックします。



💡 ポイント

「パスワード保護共有」は、子機から親機へアクセスする際にユーザー名とパスワードの入力を求めるかどうかを設定する項目です。ご希望に合わせてご選択ください。

9. ウィンドウ右上の「×」で画面を閉じ、パソコンを再起動してください。

2. サーバー(親機)の共有オプション設定

2.2. Windows11の場合

ソフトを共有利用するために、サーバー(親機)に共有オプションを設定をします。
※お使いのWindows11のバージョンにより、画面表示が異なる場合があります。

1. 「スタート」>「設定」の順にクリックします。
※画面に「設定」がない場合は「すべてのアプリ」から選択してください。



2. 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



3. お使いのネットワークの接続方法をクリックします。
※本マニュアルでは例として「Wi-Fi」をクリックします。



2. サーバー(親機)の共有オプション設定

4. 手順3で選択した「Wi-Fi」または「イーサネット」と表示されます。「(接続名)プロパティ」をクリックします。



5. 「ネットワークプロファイルの種類」の「プライベートネットワーク」を選択し、「ネットワークとインターネット」をクリックします。



6. 「ネットワークの詳細設定」をクリックします。
※ウィンドウを縮小している場合、スクロールすると表示されます。



2. サーバー(親機)の共有オプション設定

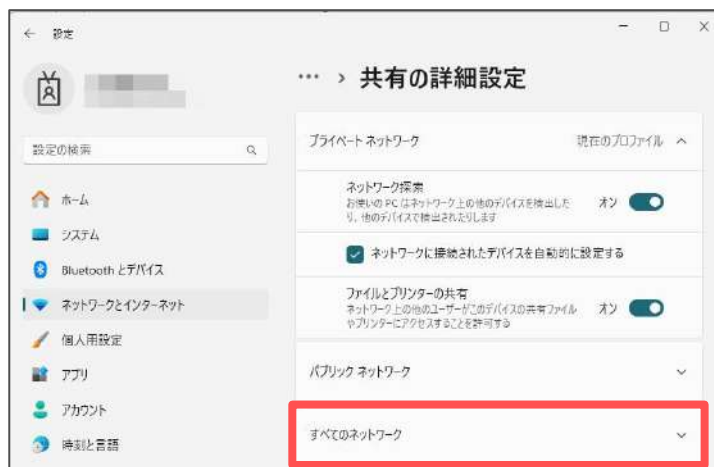
7. 「その他の設定」の「共有の詳細設定」をクリックします。



8. 「ネットワーク検索」と「ファイルとプリンターの共有」を「オン」にします。



9. 「すべてのネットワーク」をクリックします。



2. サーバー(親機)の共有オプション設定

- 必要に応じて「パブリックフォルダーの共有」や「パスワード保護共有」を設定します。



ポイント

「パスワード保護共有」は、子機から親機へアクセスする際にユーザー名とパスワードの入力を求めるかどうかを設定する項目です。
ご希望に合わせてご選択ください。

- ウィンドウ右上の「×」で画面を閉じ、パソコンを再起動してください。

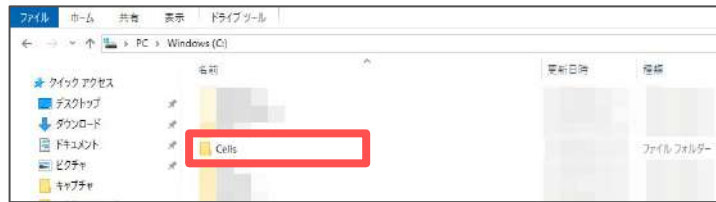
3. 「Cells」フォルダーの共有設定

3.1. Windows10の場合

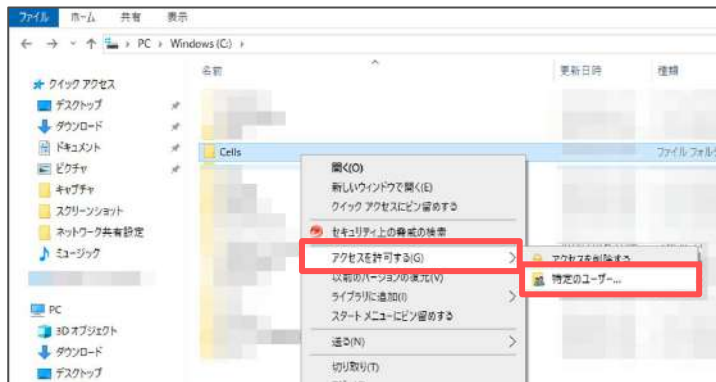
ソフトを共有利用するために、サーバー(親機)にインストールしている「Cells」フォルダーに共有設定をおこないます。

※お使いのWindows10のバージョンにより、画面表示が異なる場合があります。

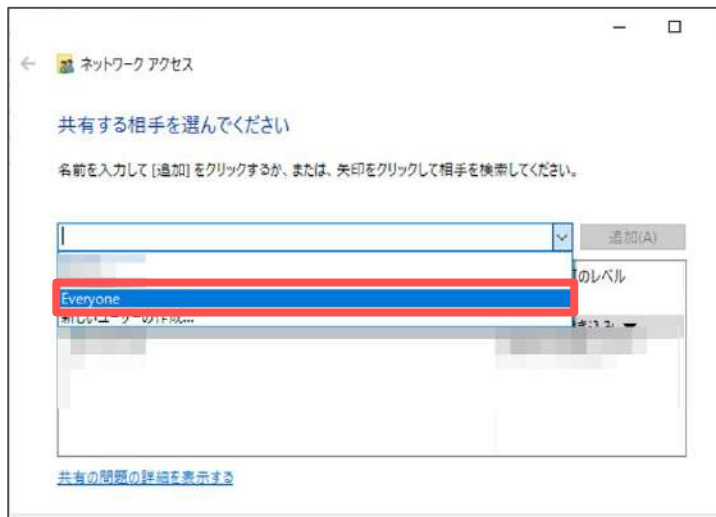
1. 「Cells」フォルダーを保存している場所を開きます。
※「Cells」フォルダーの保存場所の確認方法は「[ソフトの移動とアイコン作成マニュアル>2. 「Cells」フォルダーの保存先の確認方法\(6ページ\)](#)」をご参照ください。



2. 「Cells」フォルダーを右クリックし、「アクセスを許可する」>「特定のユーザー」の順にクリックします。
※上記が表示されない場合は、フォルダー名の上で右クリックし直してください。



3. 共有する相手は、プルダウンから「Everyone」を選択します。



3. 「Cells」フォルダーの共有設定

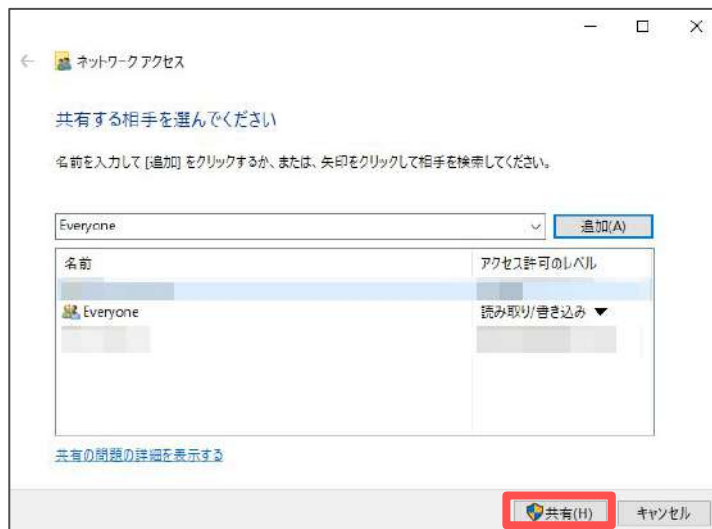
4. 「追加」をクリックします。



5. 「アクセス許可のレベル」の項目の「▼」をクリックし、「読み取り/書き込み」を選択します。



6. 設定完了後、「共有」をクリックします。



3. 「Cells」フォルダーの共有設定

7. 「ユーザーのフォルダーは共有されています。」と表示されます。「Cells」フォルダーの表示を確認し、「終了」をクリックします。



💡 ポイント

共有したフォルダー名の下に表示されているパスは、クライアント(子機)から該当フォルダーにアクセスする際に必要になる場合があります。メモを残しておくことをおすすめします。

パス表示例：\\sample-PC\Cells

「sample-PC」というコンピューター名のパソコンに「Cells」フォルダーがあることを示しています。

以上の操作でサーバー(親機)でのフォルダー共有設定は完了です。

つづいて、共有したフォルダーにアクセスできるかクライアント(子機)から確認します。クライアント(子機)のWindowsのバージョンに合わせて以下リンク先の確認方法をご参照ください。

Windows10：[4.1. Windows10の場合\(21ページ\)](#)

Windows11：[4.2. Windows11の場合\(24ページ\)](#)

3. 「Cells」フォルダーの共有設定

3.2. Windows11の場合

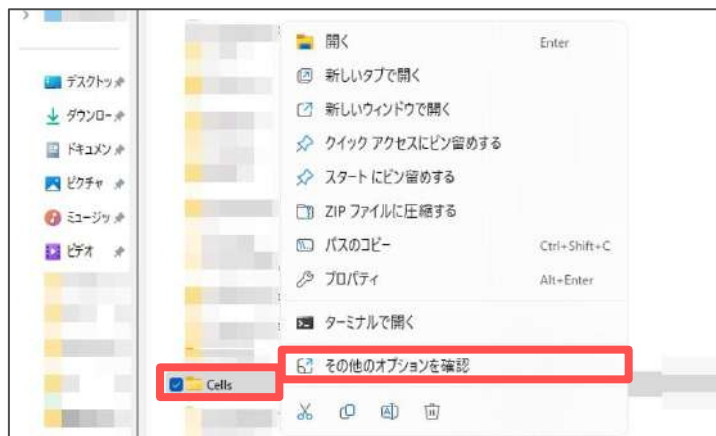
ソフトを共有利用するために、サーバー(親機)にインストールしている「Cells」フォルダーに共有設定をおこないます。

※お使いのWindows11のバージョンにより、画面表示が異なる場合があります。

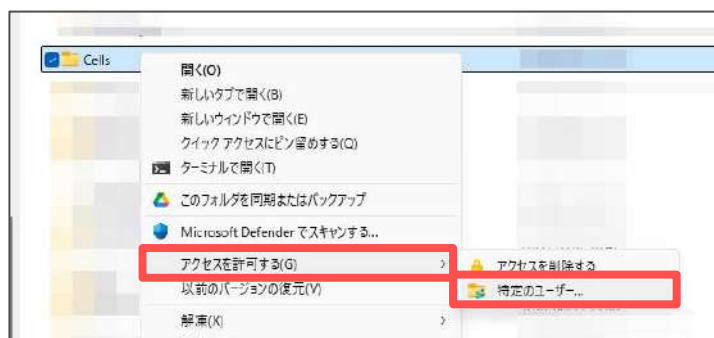
1. 「Cells」フォルダーを保存している場所を開きます。
※「Cells」フォルダーの保存場所の確認方法は「[ソフトの移動とアイコン作成マニュアル\(6ページ\)](#)」をご参照ください。



2. 「Cells」フォルダーを右クリックし、「その他のオプションを確認」をクリックします。



3. 「アクセスを許可する」>「特定のユーザー」の順にクリックします。
※上記が表示されない場合は、手順2に戻り、フォルダー名「Cells」の上で右クリック>「その他のオプションを確認」をクリックし直してください。



3. 「Cells」フォルダーの共有設定

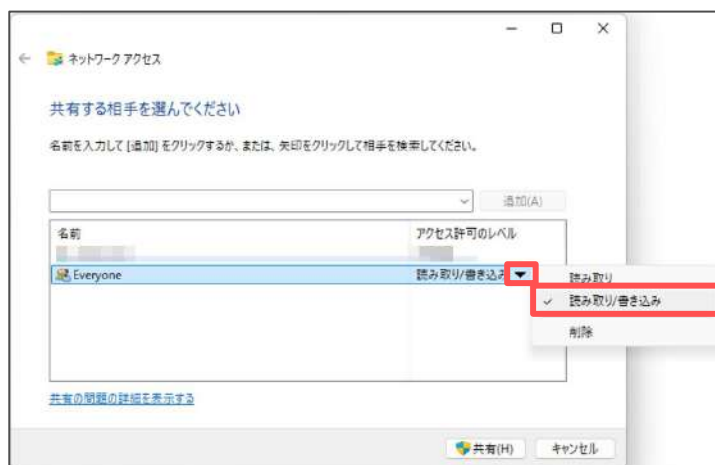
4. 共有する相手は、プルダウンから「Everyone」を選択します。



5. 「追加」をクリックします。



6. 「アクセス許可のレベル」の項目の「▼」をクリックし、「読み取り/書き込み」を選択します。



3. 「Cells」フォルダーの共有設定

7. 設定完了後、「共有」をクリックします。



8. 「ユーザーのフォルダーは共有されています。」と表示されます。「Cells」フォルダーの表示を確認し、「終了」をクリックします。



💡 ポイント

共有したフォルダー名の下に表示されているパスは、クライアント(子機)から該当フォルダーにアクセスする際に必要になる場合があります。メモを残しておくことをおすすめします。

パス表示例：¥¥sample-PC¥Cells

「sample-PC」というコンピューター名のパソコンに「Cells」フォルダーがあることを示しています。

3. 「Cells」フォルダーの共有設定

以上の操作でサーバー(親機)でのフォルダー共有設定は完了です。

つづいて、共有したフォルダーにアクセスできるかクライアント(子機)から確認します。

クライアント(子機)のWindowsのバージョンに合わせて以下リンク先の確認方法をご参照ください。

Windows10 : [4.1. Windows10の場合\(21ページ\)](#)

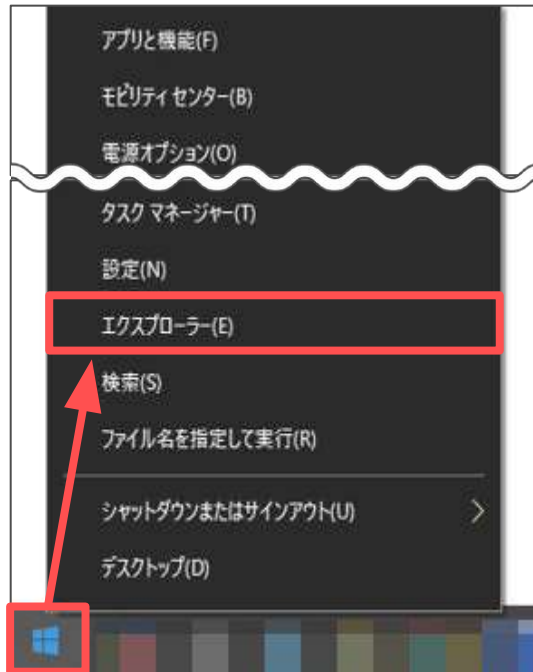
Windows11 : [4.2. Windows11の場合\(24ページ\)](#)

4. クライアント(子機)の設定

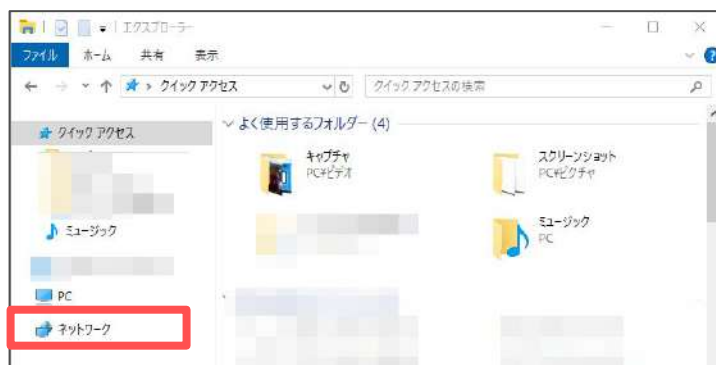
4.1. Windows10の場合

「[3. 「Cells」フォルダーの共有設定\(14~20ページ\)](#)」で設定したサーバー(親機)のフォルダーにクライアント(子機)からアクセスできるか確認します。
※お使いのWindows10のバージョンにより、画面表示が異なる場合があります。

1. 「スタート」を右クリックし、「エクスプローラー」を選択します。

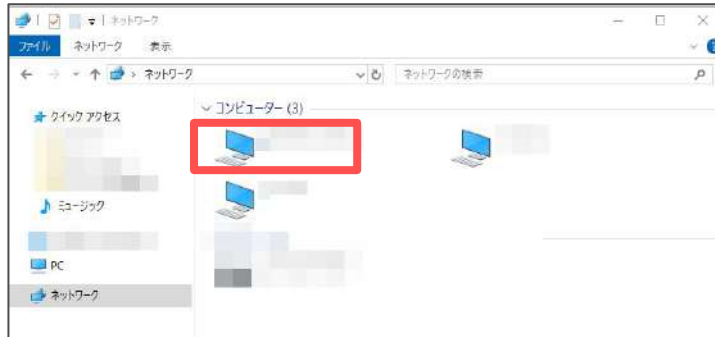


2. 「ネットワーク」をクリックします。



4. クライアント(子機)の設定

3. サーバー(親機)のコンピューター名をダブルクリックします。

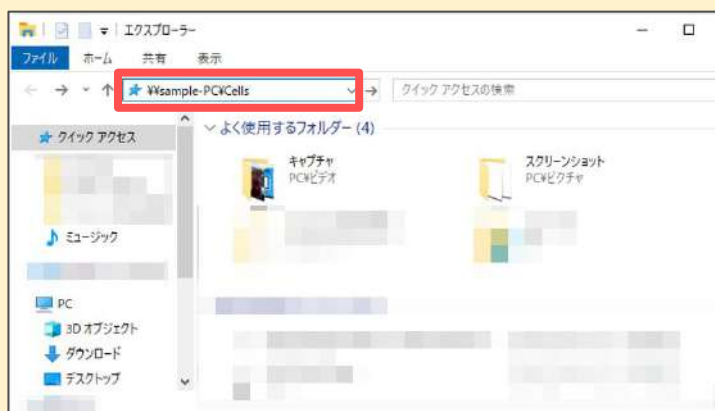


💡 ポイント

- 「ネットワーク資格情報の入力」を求められた場合、上記の手順3で選択したサーバー(親機)に設定されているユーザー名とパスワードを入力してください。
- 手順3でサーバー(親機)のコンピューター名が表示されない場合は、直接パスを入力することでアクセスできる可能性があります。
「[3.1 Windows10の場合\(16ページ\)](#)」の手順7または、
「[3.2 Windows11の場合\(19ページ\)](#)」の手順8で表示されたパスをエクスプローラーのアドレスバーへ入力し、「Enter」キーを押してください。

※アドレスバーに表示されている文字を削除してからパスを入力します。

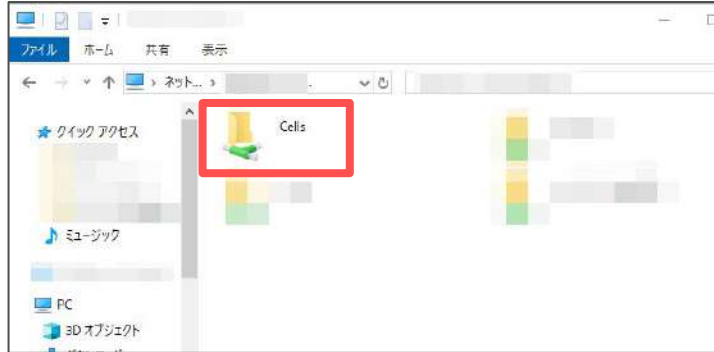
※下図は[16ページ](#)のポイントのパス表示例を入力しています。



上記方法をお試しいただいてもエラーメッセージが表示される等でサーバー(親機)にアクセスできない場合は、ネットワーク設定の問題やパソコン環境に原因がある可能性があります。その場合の詳細な解消方法については、専門業者へお問い合わせください。

4. クライアント(子機)の設定

4. サーバー(親機)で共有設定したフォルダーが表示されます。フォルダーをダブルクリックすると「Cells」フォルダー内に保存している各ソフトのフォルダーが表示されます。



以上の操作でクライアント(子機)からのアクセス確認は完了です。

つづいて、各ソフトのショートカットアイコンを作成する場合は、以下リンク先の「[ソフトの移動とアイコン作成マニュアル](#)」の対象ページをご参照ください。

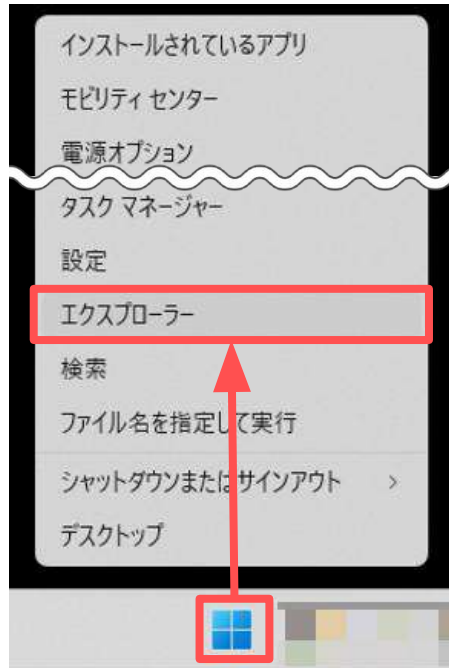
- 『台帳』のアイコン作成方法・・・[7ページ](#)
- 『Cells給与』のアイコン作成方法・・・[8ページ](#)
- 『一人親方等』のアイコン作成方法・・・[9ページ](#)
- 『うりあげ君』のアイコン作成方法・・・[10ページ](#)

4. クライアント(子機)の設定

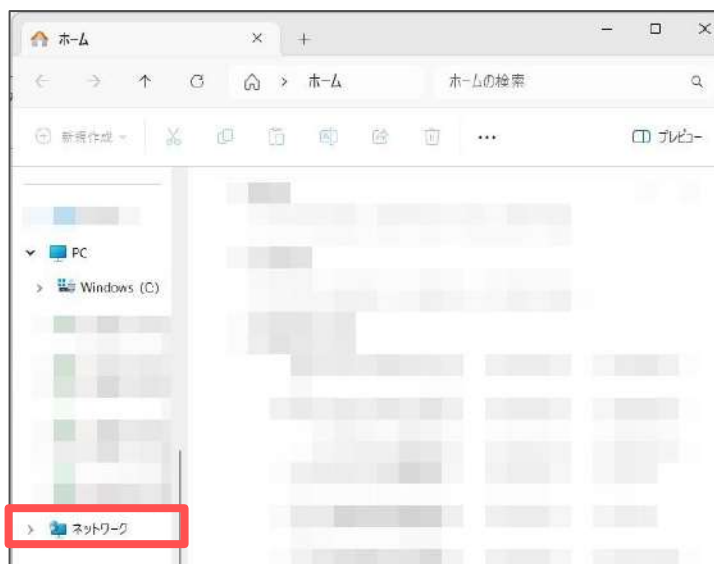
4.2. Windows11の場合

「[3. 「Cells」フォルダーの共有設定\(14~20ページ\)](#)」で設定したサーバー(親機)のフォルダーにクライアント(子機)からアクセスできるか確認します。
※お使いのWindows10のバージョンにより、画面表示が異なる場合があります。

1. 「スタート」を右クリックし、「エクスプローラー」を選択します。

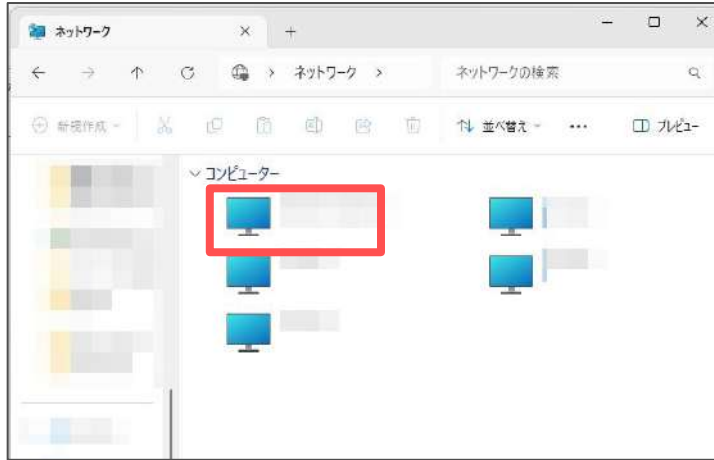


2. 「ネットワーク」をクリックします。



4. クライアント(子機)の設定

3. サーバー(親機)のコンピューター名をダブルクリックします。

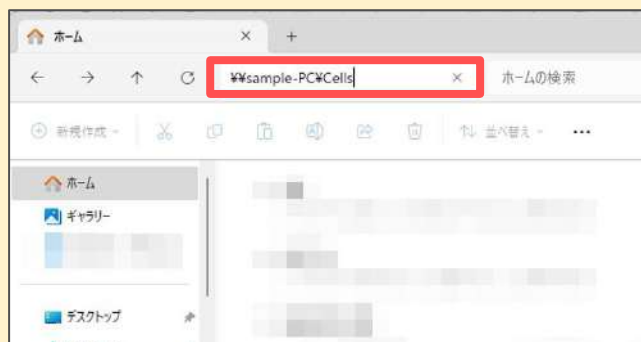


ポイント

- 「ネットワーク資格情報の入力」を求められた場合、上記手順3で選択したサーバー(親機)に設定されているユーザー名とパスワードを入力してください。
- 手順3でサーバー(親機)のコンピューター名が表示されない場合は、直接パスを入力することでアクセスできる可能性があります。
「[3.1 Windows10の場合\(16ページ\)](#)」の手順7または、
「[3.2 Windows11の場合\(19ページ\)](#)」の手順8で表示されたパスをエクスプローラーのアドレスバーへ入力し、「Enter」キーを押してください。

※アドレスバーに表示されている文字を削除してからパスを入力します。

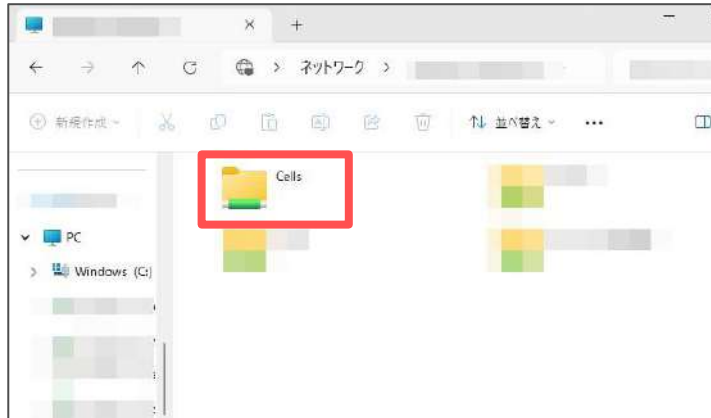
※下図は[19ページ](#)のポイントのパス表示例を入力しています。



上記方法をお試しいただいてもエラーメッセージが表示される等でサーバー(親機)にアクセスできない場合は、ネットワーク設定の問題やパソコン環境に原因がある可能性があります。その場合の詳細な解消方法については、専門業者へお問い合わせください。

4. クライアント(子機)の設定

4. サーバー(親機)で共有設定したフォルダーが表示されます。フォルダーをダブルクリックすると「Cells」フォルダー内に保存している各ソフトのフォルダーが表示されます。



以上の操作でクライアント(子機)からのアクセス確認は完了です。

つづいて、各ソフトのショートカットアイコンを作成する場合は、以下リンク先の「[ソフトの移動とアイコン作成マニュアル](#)」の対象ページをご参照ください。

- 『台帳』のアイコン作成方法・・・[7ページ](#)
- 『Cells給与』のアイコン作成方法・・・[8ページ](#)
- 『一人親方等』のアイコン作成方法・・・[9ページ](#)
- 『うりあげ君』のアイコン作成方法・・・[10ページ](#)

発行元 株式会社セルズ

本マニュアルに記載された内容は予告なく変更されることがあります。
本マニュアルに掲載した画面表示、説明図などは、実際のものとは一部異なる場合がありますのでご了承ください。

